

2026年度アドバイザリーグループの活動計画

アドバイザリーグループ(AG)	
1	国際連携AG
2	技術調査AG

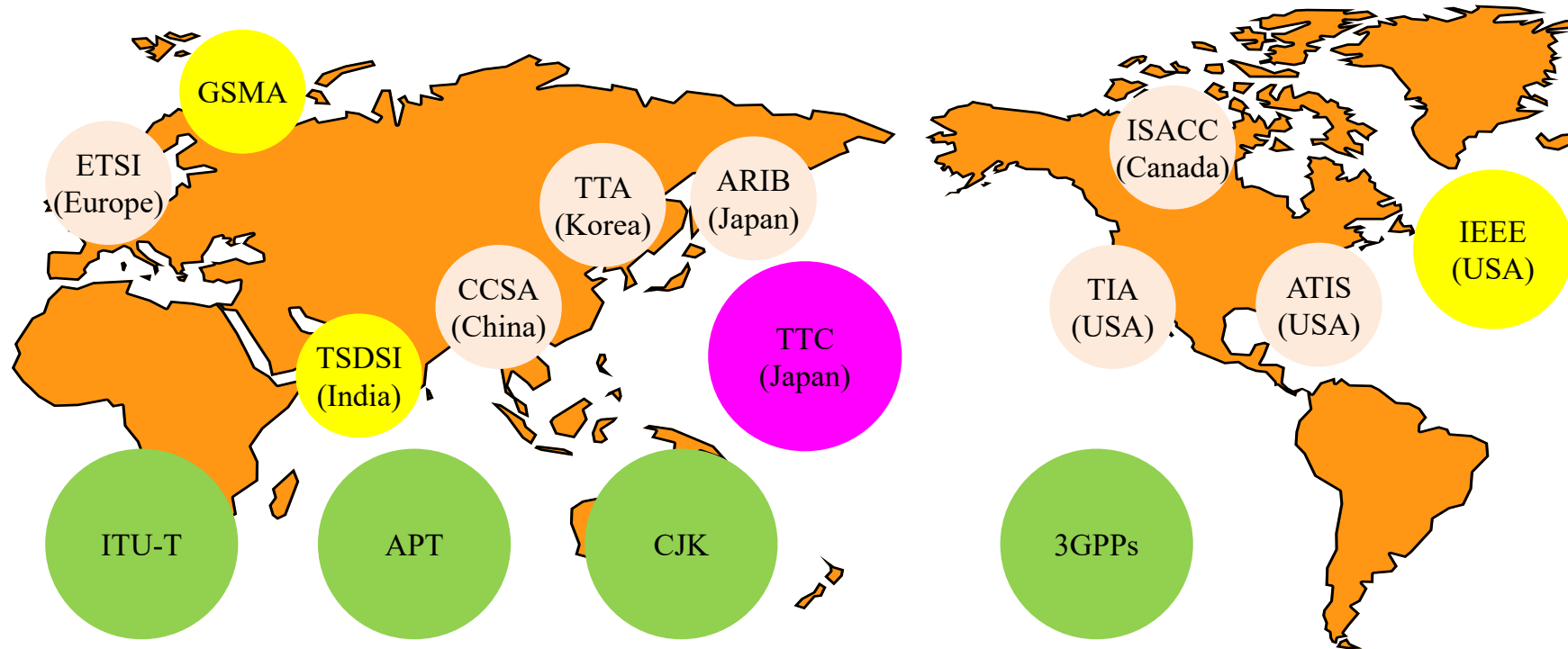
国際連携AG

中期標準化戦略(概要と目的)		専門委員会・AG名	国際連携AG (TSAG対応TF, APT-WTSA対応TFを含む)	1/3
企画戦略委員	神保 光子(NEC)		登録委員数	8名(TSAG-TF:16名)
委員長・副委員長/ リーダー・サブリーダー	リーダー 山本 浩司(NTT) 、サブリーダー 本堂 恵利子(KDDI)		担当するSG、WP等	TSAG, APT/ASTAPなど
活動の目的・意義 ・めざすゴール	<div>標準化活動における国際連携を強化するため、TTCの標準化戦略を国際的視点から検討することを目的とする。現在の主要検討対象組織はITU-T (TSAG会合)、GSC(グローバル標準化協調機構)、CJK、APT/ASTAPおよびETSI</div>			
活動する上での課題 (人材面や運用面での課題を含む)				
関連のSDGsゴール				
標準化方針				
国内外の標準化団体等の動向				



別紙参照

Strategic collaboration with other SDOs/Forum



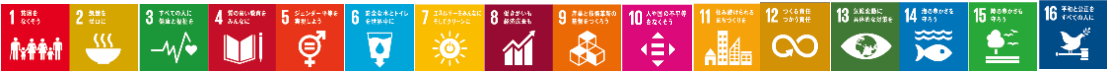
これらの内、国際
連携AGでは、特
定技術を扱う専
門委員会で対応し
ているもの以外を
カバー！！

Forms of collaboration	Examples
Participation	APT/ASTAP
Core member	CJK, GSC, 3GPPs
MoU/LoI	ITU-T, ETSI, IEEE, TSDSI, GSM, etc

中期標準化戦略(2025年度重点取り組みと活動報告)			専門委員会・AG名	国際連携AG (TSAG対応TF, APT-WTSA対応TFを含む)	2/3
新テーマ及び重点取り組み・活動成果・課題解決に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none">ITU-T TSAG会合(5月および1月)に向け、ITU-T新会期における新規研究課題、体制構築およびWTSA決議、Aシリーズ勧告の制改訂に向けた国内議論継続APT/ASTAP(5月)への課題提案と成果ドキュメントへの貢献GSC会合(時期未定)、CJK会合(10月or11月)におけるTTCの戦略報告、新規トピックスの寄書による貢献、動向把握・議論推進				
関連する専門委員会または外部組織とその内容	<ul style="list-style-type: none">上記に向け、各SG役職者との連携強化				
主な活動項目	概況指標	2025年度目標(当初計画時)	2025年度実施状況	記事	
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	TSAG(3件)、APT(1件)、GSC(1件)、CJK(1件)	TSAG(2件)、APT(1件)、CJK(1件)		
	外部会合への参加・連携状況	<ul style="list-style-type: none">ITU-T TSAG会合(5月, 1月)に向けて、日本対処方針案策定、日本寄書案作成への協力を行うAPT/ASTAP(5月)に向けて、日本対処方針案策定、日本寄書案作成への協力を行うCJK19会合およびGSC24会合に参加し、TTCの最新活動の報告、重点テーマに対するTTC寄書発表を行うGSC24はTTC/ARIBがホストとして会議運営を行う予定(未決定)	<ul style="list-style-type: none">ITU-T TSAG会合(5月、1月)において、日本対処方針案策定APT/STAP会合(5月)において、日本寄書の審議、ならびに日本対処方針策定CJK19会合に参加し、TTCの最新活動の報告、Quantum、IOWN、メタバース等に関するTTC内の活動報告を実施GSC24は今年度は未実施		
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準	0件			
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/0件/0件		
③ ダウンストリーム	数	TS制定: 0件 TR制定: 0件	TS制定: TR制定:		
④ プロモーション 普及推進	セミナー				
	記事投稿、講演会	<ul style="list-style-type: none">・TSAG会合報告(1回)・GSC-24会合報告(未定)・CJK19会合報告			

中期標準化戦略(2026年度重点取り組みと活動予定)			専門委員会・AG名	国際連携AG (TSAG対応TF, APT-WTSA対応TFを含む)	3/3
重点取り組み・想定される課題と課題解決に向けた取り組み	・ ITU-T TSAG会合(時期未定)に向け、ITU-T新会期における新規研究課題、体制構築およびWTSA決議、Aシリーズ勧告の制改訂に向けた国内議論継続 ・ APT/ASTAP(5月)への課題提案と成果ドキュメントへの貢献 ・ GSC会合(時期未定)、CJK会合(2027年予定)におけるTTCの戦略報告、新規トピックスの寄書による貢献、動向把握・議論推進				
新テーマ	特に無し				
関連する専門委員会または外部組織とその内容	上記に向け、各SG役職者との連携強化				
主な活動項目	概況指標	2026年度目標(当初計画時)	2026年度実施状況	記事	
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数		-		
	外部会合への参加・連携状況	・ ITU-T TSAG会合(時期未定)に向けて、日本対処方針案策定、日本寄書案作成への協力を行う。 ・ APT/ASTAP(5月予定)に向けて、日本対処方針案策定、日本寄書案作成への協力を行う。 ・ CJK20に向けた会合準備 ・ 欧州INSTARとのMoUに基づくジョイント会合の検討			
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準				
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/0件/0件		
③ ダウンストリーム	数	TS: 回 TR: 回	TS制定 TR制定:		
④ プロモーション 普及推進	セミナー				
	記事投稿、講演会				

技術調査AG

中期標準化戦略(概要と目的)		専門委員会・AG名	技術調査AG	1/3				
企画戦略委員	神保光子(NEC)		登録委員数	8名				
委員長・副委員長/ リーダー・サブリーダー	リーダー 斉藤壮一郎(沖電気) サブリーダー 神保光子(NEC)		担当するSG・WP等	なし				
活動の目的・意義 ・めざすゴール	<div>• 公的標準化機関等で策定されたもの(デジュール標準)の以外の、民間組織(フォーラム、コンソーシアム等)により自主的に策定された標準(フォーラム標準)の調査を行う。</div> <div>• 世界の主要なフォーラムや新規に設立されたフォーラムの活動を調査分析し、今後のTTCの標準化活動領域の検討に役立てる。</div> <div>• 分析結果を報告書としてまとめ、TTCのホームページに掲載し、広く一般にもアピールする。</div>							
活動する上での課題 (人材面や運用面での課題を含む)					•AGメンバーの確保とメンバーの継続的な活動 •新たに調査に加えるべきフォーラムの選定と既存フォーラムの調査必要性の見識不足 •各専門委員会との情報交換と連携			
関連のSDGsゴール								
標準化方針					<div>添付の各フォーラムとTTC専門委員会との対応表を参照</div> <div>• 本AGは調査活動のみであり、標準化活動は行わない。</div> <div>• 最新のフォーラム標準化動向の調査活動により、今後のTTCの標準化活動の一助となるよう間接的に寄与する。</div>			
国内外の標準化団体等の動向	標準化団体の動向を調査し、個別調査表にまとめる。 フォーラム調査報告書を作成する。							

TTC専門委員会との関連(1)

フォーラム名	ICT活用 アプリケーション					プラットフォーム			プロトコル・NW運営管理			アーキテクチャー				トランスポート・ アクセス・エリアNW				
	マル チ メディア	カー ド・ コネク	BSG	IoT スマー ト	A-I 活用	セキュ リ ティ	企業 ネッ ト	信号 制御	網 管理	番号 計画	Network Vision	3GPP	移動 通信 網 マネ	IOWN GF	電磁 環境・ 伝送網	アクセ ス 網	光ファイ バ	5G エリ ア ネット		
5GAA		●										●								
6G-IA		●									●	●	●			●				
AIA					●															
AECC		●																		
AIRA					●							●								
AOM	●																			
Autoware		●																		
AVCC		●																		
BBF				●					●		●			●		●	●			
Bluetooth SIG																		●		
C2PA	●				●	●														
Catena-X		●		●																
CCC						●														
CSA																		●		
DIF						●														
DTC	●			●														●		
ECHONET																		●		
Edgecross				●		●														
EnOcean				●														●		
Ethernet Alliance																				
FCIA																				
FIDO						●														
FIWARE				●																
FMF					●															
Gaia-X		●		●																
GSF																				
GxDC				●																
Hadoop																				
HAPS												●								
HbbTV	●																			
HomeGrid Forum															●			●		
IoT5G				●		●												●		
IOWN-GF											●			●			●			
IPTVFJ	●																			
ITS Forum		●																		
JCBI																				

赤字は
2025年度
新規追加団体

黄色塗り
は
関連委員会
ゼロの団体

TTC専門委員会との関連(2)

フォーラム名	ICT活用 アプリケーション				プラットフォーム			プロトコル・NW運営管理			アーキテクチャー				トランスポート・ アクセス・エリアNW			
	マルチ メディア	ド・カー コネクテッ	BSG	IoTスマート	AI活用	セキュリ ティ	企業ネット	信号制 御	網管理	番号計 画	Network Vision	3GPP	移動通 信 網マネ	OWN GF	伝送網・電 磁環境	アクセ ス網	光ファイ バ	IoTエリ ア ネット
LFDT						●												●
LoRa				●	●	●									●			
Mplify																		
MOBI							●											
MSF	●																	
MVJ	●																	
Next G												●			●			
NGMN												●	●					
NTNF												●	●					
OAI																		
OASIS						●					●							●
OCP																		
OGC				●														●
OIF															●			
OMA3	●																	
OMG				●							●							
OpenID						●												
OpenXR	●																	
OpenZR+MSA																	●	
O-RAN				●								●	●					
QED-C						●												
TCG				●		●												
THREAD																		●
TIP											●						●	
TM Forum				●	●				●									
TOG				●		●												
UEC																		
VRARA	●																	
VRMC	●																	
WEV															●			
W3C	●						●											●
Wi-Fi																		●
Wi-SUN				●														●
ZETA				●														●
Z-Wave				●														●

赤字は
2025年度
新規追加団体

黄色塗りは
関連委員会
ゼロの団体

中期標準化戦略(2025年度重点取り組みと活動報告)			専門委員会・AG名	技術調査AG	2/3
新テーマ及び重点取り組み・活動成果・課題解決に向けた取り組み	対象フォーラムの見直し 主にBeyond5G/6G、グリーン、量子暗号通信、AI等を中心に新たなフォーラムを調査対象とする 引き続き、企画戦略委員会、専門委員会からの要望は積極的に受け入れる 必要に応じて対象とする分野のカテゴリーの見直しは行う 分析、分類手法の見直し 分析手法、分類手法についても、技術動向を踏まえ、見直しを行なっていく				
関連する専門委員会または外部組織とその内容	<ul style="list-style-type: none">すべての専門委員会から新規調査フォーラムについての提言を受け付ける調査結果について、企画戦略委員会を通じて、各専門委員会へのフィードバックを行う				
主な活動項目	概況指標	2025年度目標(当初計画時)	2025年度実施状況	記事	
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数		-		
	外部会合への参加・連携状況				
② ドキュメント作成 国内標準仕様書 レポート	JJ標準				
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/0件/0件		
③ ダウンストリーム	数	TS: 回 TR: 回	TS制定 TR制定:		
④ プロモーション 普及推進	セミナー	企画戦略委員会中間報告	企画戦略委員会中間報告(12/22実施)		
	記事投稿、講演会	・フォーラム調査報告書 第32版 ・TTC Report 投稿	以下は4Q実施予定 ・フォーラム調査報告書 第32版 ・TTC Report 投稿		

中期標準化戦略(2026年度重点取り組みと活動予定)			専門委員会・AG名	技術調査AG	3/3
重点取り組み・想定される課題と課題解決に向けた取り組み	対象フォーラムの見直し 新たなフォーラムを調査対象として追加するとともに、活動収束傾向のフォーラムを調査対象から除外する 引き続き、企画戦略委員会、各専門委員会からの要望は積極的に受け入れる 必要に応じて対象とする分野のカテゴリーの見直しは行う 分析、分類手法の見直し 分析手法、分類手法についても、技術動向を踏まえ、見直しを行なっていく				
新テーマ	・ Advabced-5G/6G、量子暗号通信、AI 等				
関連する専門委員会または外部組織とその内容	・ すべての専門委員会から新規調査フォーラムについての提言を受け付ける ・ 調査結果について、企画戦略員会を通じて、各専門委員会へのフィードバックを行う				
主な活動項目	概況指標	2026年度目標(当初計画時)	2026年度実施状況	記事	
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数		-		
	外部会合への参加・連携状況				
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準				
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/0件/0件		
③ ダウンストリーム	数	TS: 回 TR: 回	TS制定 TR制定:		
④ プロモーション 普及推進	セミナー	企画戦略委員会報告			
	記事投稿、講演会	・フォーラム調査報告書 第33版 ・TTC Report 投稿			